

団体名：小金持ち工房
代表者：古屋 五月野
所在地：山梨県北都留郡小菅村

〔ポイント〕

- 1．地産地消を活かした産地づくり
「小菅村のファンをふやそう」と、平成6年女性農業者が地元農産物で特産品を作ることをめざす。
- 2．農産物加工を通じて生産者と消費者の交流活動を展開。

【活動内容】

- 1．農産物の生産から加工まで行い、文字通り「小菅生まれ・小菅育ち」の地産地消に取り組む。また、コンニャク作り・わさび漬け体験の講師をグループで対応。県外からのコンニャク作り体験の受入れ、農業者団体の現地視察にも対応。
- 2．直売所等における地場農産物、加工品の販売、小菅村のイベント（多摩源流祭り等）活動を始め、住民交流友好都市である東京都狛江市の市民祭りにも出店。
- 3．観光施設、地域内レストラン等への地場農産物の利用促進
村内で栽培されたそば粉を使った手打ちそばのほか、地元農産物を使用した食事を小菅の湯で提供。
- 4．地産地消の情報提供
直売所、イベントなどを通じて、地域の農産物加工品のPRを行っている。

【活動の成果】

グループ設立から13年が経過し、加工品の種類を増やしていくとともに、小菅の湯ではそばの提供も行っている。

農家のおばあちゃん達が昔ながらの味でつくる、安心できる加工品は現在消費者が求めているスローフードそのものであり、年々売上げを伸ばしている。

これらのことは、当初からのモットーである「小菅村と小菅村の農産物を好きになってもらおう」との思いからの努力と積み重ねの結果であり、消費者に喜ばれていることが活動の原動力となっている。